

師走になり、急に寒さが増してきましたので
体調管理にはお気を付けください。

弊社の年内の業務は 12 月 28 日で終了と
なり、年始は 1 月 5 日から始動します。

TEL 043-241-6121

FAX 043-243-3430

URL <http://www.osmk-ohb.co.jp>

令和3年12月1日

代表社員 大嶋 幸児

● 渋沢栄一

NHK 大河ドラマ「青天を衝け」が終盤を迎えようとしています。主人公の渋沢栄一はこれまで学校の教科書などでは大々的に取り上げられることはありませんでしたが、新一万円札の顔となることもあり、脚光を浴びています。私は大河ドラマや新一万円札のデザインが決まる少し前に、お客様から渋沢の著書である「論語と算盤」をお勧めされ、渋沢について詳しく知りました。ビジネスを通じて当事者が互いに Win Win になることは重要ですが、企業と社会も Win Win になることの重要性について書かれています。ご興味のある方は読んでみてはいかがでしょうか。

● インボイス制度セミナー（予告）

消費税の適格請求書発行事業者の登録が 10 月から開始されています。

すでに課税事業者となっている場合には、多くの場合、適格請求書発行事業者として登録の判断を迷うことは無いかと思えます。課税事業者の場合、忘れがちなのは請求書発行システム改修の要否の検討です。システム改修には時間がかかる場合がありますので留意が必要です。

一方、現在免税事業者の場合には、これまで消費税の仕組みそのものに馴染みがなく、困惑されている方もいらっしゃるかと思えます。

少し先になりますが、大嶋会計では来年の夏ごろを目途に無料の「インボイス制度の説明会」を開催します。インボイス制度について理解を深めてから適格請求書発行事業者として登録するかどうか判断されてもよいかもしれません。

詳細が決まりましたら改めてご案内差し上げます。

●電子取引

電子帳簿保存法の改正に伴う電子取引のデータ保存が1月から始まります。実務上はまだまだ周知されていない制度ではないかと思いますが、適用に向けて「電子取引データの訂正及び削除の防止に関する事務処理規程」は年内にご準備されることをお勧めします。

●原油高

新型コロナウイルスは変異株であるオミクロン株が不透明な部分はあるものの、全体的には日本では少し落ち着きつつあります。コロナの有無に関わらず、アメリカではクリスマスプレゼントに10万円程度を使うことは珍しくないようです。さすがに日本ではそこまで使う方は多くないかもしれませんが、これまでの消費低迷からのリベンジ消費が期待されています。

一方、経済活動の足かせとなりかねないのが、原油高です。原油価格の高騰は、燃料費や光熱費の値上がりはもちろん、資材価格や物流費の値上がりにも繋がってくるため、企業・事業者は何らかの影響を受けるものと思います。

中小企業庁では、原油高の影響を受けた中小企業・小規模事業者に対して資金繰りの支援策を設けています。

この支援策は、原油高の影響を個別に算定する必要はなく、最近3ヶ月の売上高が前年同期または前々年同期に比べて5%減少していれば融資を受けられます。

詳細は経済産業省の下記ウェブサイトをご確認下さい。

<https://www.meti.go.jp/press/2021/11/20211102003/20211102003.html>